

復興道路 三陸沿岸道路 釜石山田道路かわらばん



第63号 つなげよう！命の道

発行：釜石山田道路安全協議会
代表：東亜建設工業(株)
編集・監修：国土交通省 南三陸国道事務所
建設監督官(釜石山田道路担当)
発行日：平成27年7月31日(7月号：月1回発行)

鶴住居第2トンネル（仮称）が貫通しました

国道45号 小鍬地区トンネル工事



平成27年6月16日、釜石市と大槌町の境界をまたぐ鶴住居第2トンネル(仮称)L=1,445mの貫通式典を行いました。式典には、釜石市長、大槌町長、地元鶴住居幼稚園児、各自治会代表者等数多くの来賓者を迎え、総勢200名程度の方々にご参列いただき、貫通発破による点火、通り初め、鏡開きが行われ、鶴住居幼稚園児による「ちびっこ虎舞」も披露されました。今後も覆工コンクリート等のトンネル内での作業は継続しますが、関係者一丸となり無事故で早期完成を目指します。



代表者と園児がスイッチを点け、貫通発破に点火



通り初めで万歳三唱する鶴住居幼稚園児



参加者全員による記念撮影

小鍬第2トンネル（仮称）で現場見学会を開催しました

国道45号 小鍬第2トンネル工事



現場担当より



うちくら れんじ
(現場代理人：内倉 廉二)

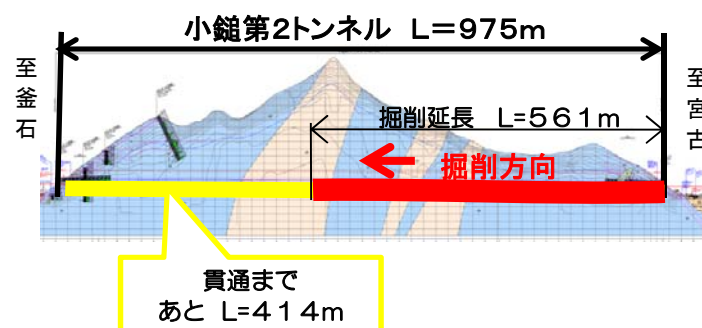
平成27年7月4日、小鍬第2トンネル工事の現場見学会を開催しました。

現場見学会には、工事現場に隣接している大ヶ口団地、大ヶ口1丁目町営住宅のふたつの自治会からと大槌町役場職員を含めた合計35名に参加していただきました。

トンネル入り口から掘削が完了している500m地点までを見学し、大型建設機械、火薬等について工事担当者から説明があったり、復興道路の進捗状況について理解していただきました。

また、トンネル掘削の動画放映と発破音を体験していただいたり、『なぜ、トンネルは丸いの？ ナトム工法とは？』の疑問に対して、トンネル模型を使用し、トンネル工事に関する理解を深めていただきました。

トンネル縦断面図



工事の進捗状況 (H27年7月23日現在)



トンネル坑内での見学



トンネル模型を使用した実験



トンネル入口での記念撮影

※トンネルなど復興道路として整備されている釜石山田道路の見学を希望される方は、次のアドレスに掲載されている申し込み方法等をご確認して申込みください。
<http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。 国土交通省 東北地方整備局 南三陸国道事務所 建設監督官(釜石山田道路担当)
〒026-0301 釜石市鶴住居町第7地割13-7 TEL:0193-29-1625
FAX:0193-29-1645

ホームページ URL: <http://www.thr.mlit.go.jp/minamisanriku/index.html>
事務所の問い合わせ、メールアドレス: minamisanriku@thr.mlit.go.jp